

# 「会員拡大についての話し合い」報告

第2回「会員拡大についての話し合い」は講演会を中心にし、その後に話し合う従来の形から、会員拡大について参加者で話し合いを進める内容に変更して実施しました。また、全ての会を対象にしていたが、ハイキングセミナーの卒業生で立ち上げた会(山の会くまごろう等13会を予定)での話し合いとしました。

とき:2018年11月26日(月) 午後7時過ぎ~9時

会場:大阪府連盟事務所

出席者:14名(11会)

〈テーマ〉・会の運営・会員拡大・会員の状況

・室内例会、例会山行、特別例会山行の状況

・会員(長期不参加者)へのフォローアップ

各会に会員数の現状、室内例会、例会山行、特例山行、HP、会員拡大や会員の参加状況等を発表してもらい、その後に意見交換を行いました。その中で、会員拡大の取り組み状況、会を活発にする取り組み、会員拡大の重要なポイントについて報告します。

①HP、ブログ、フェイスブックで一般参加の募集をしているのは8つの会、募集していないのは3つの会でした。HP等の更新をしている会は一般の参加が毎月数名以上あり、入会につながっている。内容でも、会の年齢層の人数を表示して一般の方が知りたい情報に答える工夫や室内例会の出欠を調整君で確認することを実施。

一方、HPの更新をしていない会は一般参加者の参加申し込みがなく、会員拡大に活かされていない。 <ホームページの更新が会員拡大のポイント>

②会員教育を実施の会は、新入会員教育、室内例会での勉強会、連盟のスタンプ講習や山の店の講習会を利用(紹介)して会員の要求に応え活性化を図っている。

③会独自の取り組みで活発に活動する会もある。海外登山を会の目標に設定。山以外の取り組みを会として企画。北アルプスや北海道の山を会の年間目標に設定。

★会の活性化のため他会との合同ハイキング(山行)を考えたいとの意見が出た。



「各会1名以上の会員拡大を！」組織部